

令和2(2020)年度 こどもの笑顔創造プロジェクト応募団体

No	団体名	事業名	実施体制	実施時期	参加予定人数	活動内容
1	西山っ子をはぐくむ会 会長:佐々木誠一	にしやま 笑顔 いっぱい運動	保育園 小学校 中学校 地域 保護者	4~3月	770	①小中学校で花壇やプランター、鉢などの花を育てた。例年、プランターの花は町内の集会所や事業所に届けていたが、今年度は実施出来なかった。 ②小中学校、西山総合体育館に「花いっぱい あいさついっぱい 笑顔いっぱい運動」ののぼり旗を飾り、あいさつ運動と啓発運動を推進した。 ③「西山健康・体力づくり」を展開し、地域の講師を招いて交流を行った。
2	みずほの子を育てる会 会長:原田 一	みずほの絆を 広げる運動	保育園 小学校 中学校 地域 保護者	4~3月	893	① 花いっぱい活動→会員団体での花いっぱい運動を実施し、地域の方を講師として交流を図った。 ② あいさつ運動→団体名を入れた旗を用意し、GPS(フラワーガーデンスタッフ)活動やあいさつ運動期間中設置した。 1回目6/1~5 2回目 11/9~13 3回目 1/17~21 ③ 大人と子ども交流活動→各校園で、学校行事の協働を行い、大人と子どもが共に活動して交流を深めた。
3	浜っ子を育てる会 代表:西村 雄二	地域を愛する心 を育てる教育活 動の展開	保育園 小学校 中学校 コミセン 町内会	4~3月	300	地域を知る・地域とかがわる活動 ①動植物の飼育栽培活動 地域や保護者の方々の指導の下、小動物の飼育や栽培活動を継続した。 ②高浜地区の海に親しむ PTA親子行事として「すいか割り」や貝殻集めなどを実施・体験した。その後、集めた貝殻を利用し、ミニフォトフレーム作りを行った。 ③はまなす特別支援学校との交流 新型コロナウイルス感染症防止を考慮し、交流は中止し、はまなす特別支援学校の子どもたちが楽しめそうなゲームを作成し、プレゼントした。 ④昔遊びの活動 地域の方に教えていただきながら、昔遊びを体験したり製作したりした。 広報活動:地域との関わりを大切に活動について、「小中一貫だより」や「学校だより」などを使って発信し、取り組みの理解と積極的な関与に繋がった。
4	未来の柏崎を担う子どもたちを育てる会 代表:吉田淳一	『未来の柏崎 を担う子どもたちを育てる会』 活動	小学校 中学校 コミセン	4~3月	100	①地域ボランティアや外部講師による教育活動への支援(授業、クラブ活動、部活動、行事、学習環境整備) 地域ボランティアから農業の指導をしていただき、収穫の喜びを味わったり農業の難しさを知ったりすることが出来た。 体育の授業ではダンス講師からの専門的な指導をしていただき、ダンスに対する興味関心の高まりや技術の向上が見られた。 「生け花クラブ」の活動では、地域ボランティアの方から指導を受け、充実した活動が展開された。興味を持ち、年度途中に活動に参加する生徒も見られた。 ②学校、家庭、地域が協力して行う花いっぱい運動 花壇やプランターの花々が校地を彩った。また、「生け花クラブ」の生徒が生けた作品が、年間を通して校地に展示され、癒しの雰囲気を与えていた。 ③校地の環境整備 手つかずの広場を整備し、残土や木、雑草などを撤去して環境を整えた。2回の活動では、環境委員会の呼びかけで多くの生徒が進んでボランティアとして参加し、地域ボランティアの方の指導を受けながら作業を行った。
5	鯖石っ子応援隊 代表:中村 英雄	鯖石応援プロ ジェクト!	小学校 小学校後 援会 コミセン	4~3月	41	①地域を知る活動 主に小学1~2年生と住民との活動:野菜を育てたり、町探検に出かけたり、米玉づくりを行ったりした。地域の方と触れ合う機会を通して、心の温かさや優しさに触れることが出来た。 ②地域とかがわる活動 主に3~4年生の総合学習時間に土垂れ芋の栽培や野鳥観察、生態調査等鯖石の宝物を探す活動を通して、ふるさと鯖石の自然の豊かさや人の営みの関わりなどを学ぶことが出来た。学校近くの小川にホタルを戻そうと自分たちの生活改善を考えたり、その方法を地域の方に呼び掛けたりした。また学んだことをCMIにし、保護者や地域の方からも視聴してもらい好評を博した。 ③地域に働きかける活動主に5~6年生が総合的な学習の時間で取り組んだ。防災学習を生かし、地域にある企業や店舗と連携を図りながら、「ふるさと鯖石」を盛り上げる活動を児童自らが考え、実行した。日々行うあいさつの重要性や避難所での便利グッズ等を紹介した。「鯖石の災害備えBook」を作成し、保護者、地域、企業、店舗等に配布し、高評価を得た。

6	鯨波小学校区教育活動 運営協議会 代表:石黒 功	谷根の素敵再 発見	小学校 小学校後 援会 コミセン 町内会 PTA 地域コー ディネー ター	4~3月	80	保護者・地域・学校が一体となって知恵を出し合い、子どもたちが上米山地区(谷根、小杉)の自然体験を学校の教育活動と融合させ、ふるさとへの愛情、愛着を育んだ。 5月~11月:上米山地区(谷根・小杉)探検(低学年) 7月:自然体験活動(沢登り、水鉄砲遊び)(全校) 8月:谷根溪流ウォーク(3~6年生) 1月~3月:地域向けパンフレット作成(中学年)
7	南中学校区ネットワーク 会議 代表:金子 剛	新道小・南中 ネットワークあ いさつ運動	青少年育 成委員 児童委員 町内会長 PTA会員 小中学校 職員 地域住民	5~3月	300	・広く地域に標語を募集し、12月開催の南中学校区ネットワーク会議で入選作を選出。選ばれた標語でポスターを作成し、地区全戸に配付した。 ・標語が印刷された旗を作り、運動のシンボルとして小中学校、地域(コミュニティセンター等)に掲げ、運動を地域にアピールした。 ・本事業の取組を知らせる「あいさつ通信」を3回(6月、11月、12月)発行し、地域住民に回覧した。
8	半田地域コミュニティ振 興協議会 代表者:高橋 新一	「つながる つな げる 菜の花 そば街道」	地域ボラ ンティア 鏡が沖中	4~3月	200	国道8号パイパスの事業用地500mに雑草退治と交通安全の確保、景観保全を兼ねて「そば街道づくり」を行った。 収穫したそばを使用した「そば打ち教室」も実施した。(大人のみ) 鏡が沖中学生と地域の大人の協働を通して、ふれあいと育て合いを図る。